

南池袋二丁目C地区まちづくり 全体連絡会だより No.6

平成 24 年
5 月

発行：豊島区 拠点まちづくり課 電話03-3981-3449(直通)

まちづくりアンケートの中間報告を行いました！

平成 24 年 5 月 13 日（日）午後 2 時から、南池袋小学校で第 6 回全体連絡会を開催、21 名の方々にご参加いただきました。

今回の全体連絡会では、平成 24 年 2 月から 3 月に実施したまちづくりアンケートの中間報告を行い、今年度のまちづくり活動の進め方等について意見交換を行いました。



1. まちづくりアンケートの中間報告について

南池袋二丁目C地区まちづくりアンケート(意向調査)の概要

(1) 目的

権利者の皆様のまちに対する将来像やご意見を伺い、今後のまちづくりの方向の基礎資料とする。

(2) 対象者

南池袋二丁目街並み再生地区（C地区）の土地・建物所有者 123 件

(3) 実施期間

平成 24 年 2 月から

(4) 実施方法

権利者への配布および郵送によるアンケート、必要に応じて訪問による聞き取り

(5) アンケート項目

- ①東日本大震災における建物被害状況について
- ②現在お持ちの土地・建物について
- ③将来のまちづくりのあり方について
- ④区のまちづくり提案について
- ⑤その他

2. 南池袋二丁目C地区まちづくりアンケート（意向調査） 中間集計結果＜要約版＞

（配布件数：123件 回答件数：53件、回答率：43.1% 中間報告時点）

1. 東日本大震災における建物被害状況について（回答件数：45）

所有建物に被害があった（11）	所有建物に被害はなかった（34）
24%	76%

2. 現在お持ちの土地・建物について

（回答件数：平成21年度65件・平成23年度52件）

実施年度	現在のままの利用を 続けたい	共同化による建物を 検討	今後のまちづくりの 動向による
平成21年度	32%（21）	34%（22）	34%（22）
平成23年度	17%（9）	46%（24）	37%（19）

- ・前回（平成21年度）調査に比べ、「共同化による建物を検討する」と回答した方の割合が大幅に増加し5割弱となり、「今後のまちづくりの動向による」と回答した方と合わせて8割以上の方が共同化を含めて今後のまちづくりの動向により活用を検討したいとお考えのようです。
- ・あまり変化を好まないとの意見がある一方で防災の観点から共同化による建物を検討したいという意見が多数ありました。

3. 将来のまちづくりのあり方について（回答件数：51）

現在のまま街並みを変えない方が 良い（5）	計画的にまちづくりを進めた方が 良い（36）	今後のまちづくりの動向による （10）
10%	70%	20%

- ・7割の方が「計画的にまちづくりを進めた方が良い」と回答しており、将来の計画的なまちづくりへの期待が高いことがうかがえます。
- ・防災性や居住環境、まちの価値等の向上を目的として、計画的にまちづくりを進めた方がよいとの意見が多数ありました。

4. 区のまちづくり提案について

	良い	どちらかといえば良い	どちらとも いえない	どちらか といえば悪い	悪い
緑が多く環境の良いまち （回答件数：49）	63% （31）	29% （14）	6% （3）	0% （0）	2% （1）
安全・安心なまち （回答件数：49）	76% （37）	14% （7）	8% （4）	0% （0）	2% （1）
にぎわいと活気のあるまち （回答件数：47）	66% （31）	19% （9）	9% （4）	4% （2）	2% （1）
世代交流のあるまち （回答件数：47）	61% （29）	28% （13）	9% （4）	0% （0）	2% （1）
まちづくりイメージ案 （回答件数：45）	54% （24）	24% （11）	11% （5）	9% （4）	2% （1）

- すべての項目について約8割以上の方が「良い」または「どちらかといえば良い」と回答しており、多数の方から支持されていると考えます。
- まちづくりに対しては、「C地区全体でのまちづくりが望ましい」という意見と、「ゾーンごとでのまちづくりが望ましい」という2つの意見が出されています。
- 施設配置案に対しては、「A案が望ましい」、「B案が望ましい」等の意見が多数あり、計画的なまちづくりを望む意見が大多数でした。

5. C地区のまちづくりに対するご意見・ご質問

- まちづくりを推進したい方からは、主に「まちづくりのスピードを上げるべき」、「C地区全体でのまちづくりが望ましい」、「ゾーンごとでのまちづくりが望ましい」といった意見がありました。
- 一方で少数ではありますが、現状維持を望む意見もありました。

3. 全体連絡会での主なご意見

- まちづくりは地元の意向に沿って進めることが重要。
- 区には、空地や道路の計画がバラバラにならないように調整をお願いしたい。
- コミュニケーションを重視し、住んでいる人の感情を考えるべき。
- 高齢者や低所得者も住み続けられるまちにすべき。
- どうせやるなら良いまちづくりをしたい。
- 住民同士で話し合うこともよいのではないか。
- 多くの反対者は意見を言わないが、そういう方々の意見も吸い上げなければならない。
- 住民間のコミュニケーションを取りながら実質的な意見交換をしていくことが重要。
- 全体でのまちづくりがよい、ゾーンごとのまちづくりがよいと意見が分かれるが、まちづくりのスピードを上げるべきだ。
- アンケートの回収率をあげてもらいたい。
- アンケートの最終集計結果を早めに報告できるようにしてほしい。

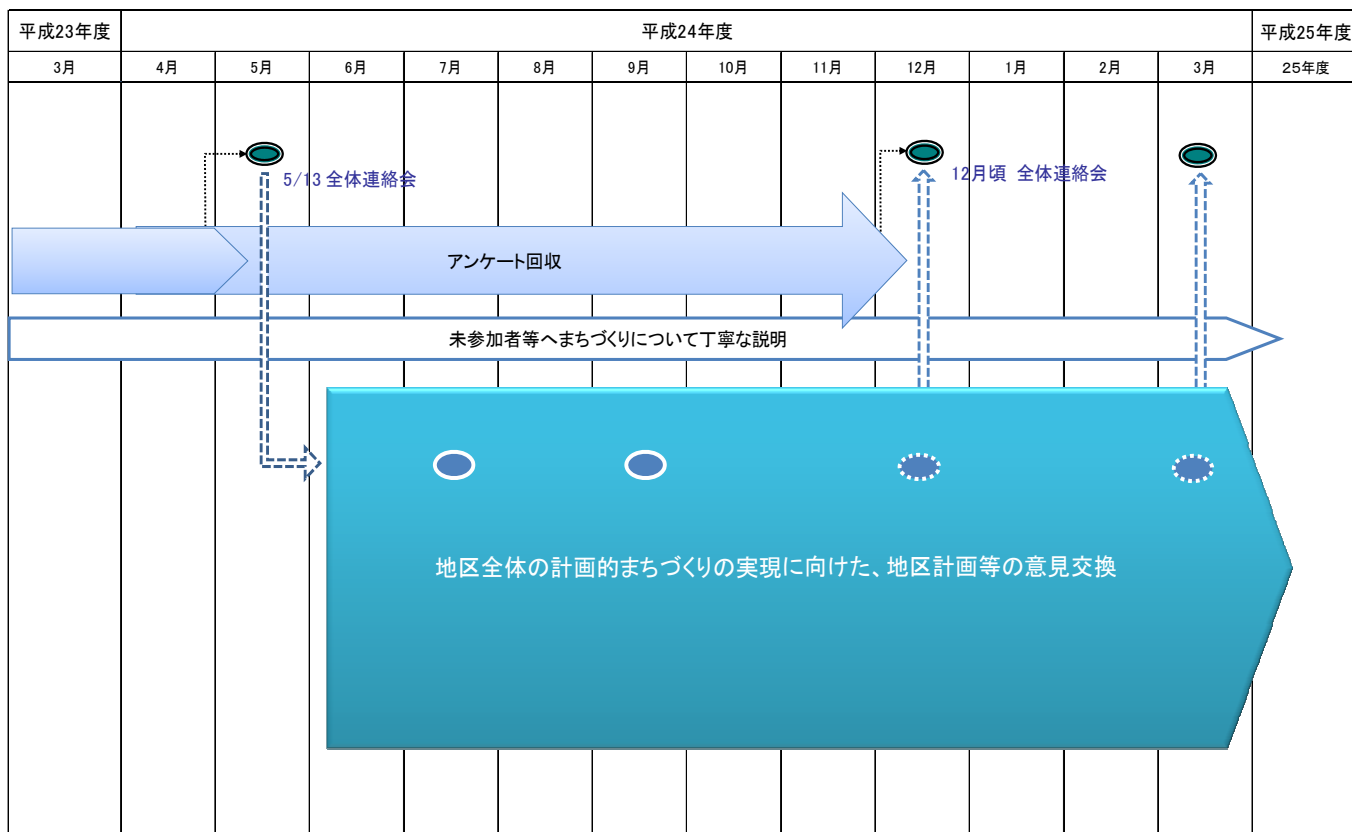


4. 平成24年度のまちづくりに関する活動スケジュール（予定）

地区計画等に係る地権者間の意見交換を進めていきます！

- 今年度は、地区全体の計画的なまちづくりの実現に向けた地区計画等の意見交換を実施することで、まちづくりの検討を深めていきます。
- 全体連絡会当日の会場でも、複数の方から『地権者間のコミュニケーションを取りながら実質的な意見交換をしていくことが重要』という貴重なご意見をいただきました。

平成24年度 南池袋二丁目C地区まちづくりに関する活動スケジュール(予定)



次回

- 今後は具体的な地区計画等に係る住民間の意見交換を進めていきます。
- 日時・場所等の詳細が決まりましたら別途ご案内いたします。
- 皆様のご参加をお待ちしています。

【お問い合わせ】 豊島区都市整備部 拠点まちづくり課 小黒・柿澤
 TEL: 03-3981-3449 FAX: 03-5950-0803
 E-mail: A0029233@city.toshima.lg.jp

当地区の担当は、都市再生プロジェクト担当課から、拠点まちづくり課になりました。